

全 員 協 議 会

日 時 令和元年12月20日（金）
本会議終了後
場 所 議場

付議事項

- 1 会派の視察報告について（新政会）
- 2 その他

新政会視察報告書

令和元年 12 月 20 日

* 視察日、視察先、事項

○11 月 14 日(木)東京都町田市 タブレット導入について

○11 月 15 日(金)埼玉県飯能市 タブレット導入による議会改革について

* 参加議員…松尾数則議員 高松秀樹議員 中岡英二議員

■東京都町田市

視察目的：タブレットの導入について

1. 導入費用 242 万 6000 円 (年間)

レンタル費用：iPad Air2 41 台 約 200 万円

MDM (端末管理) 費用：41 台 24 万 6000 円

Wi-fi 費用：2 回線 18 万円

2. 導入経緯 ①ペーパーレス化

②職員の労務費の削減

③情報の速達性

④情報の共有化

を導入目的として「情報システム活用検討小委員会」を設置

3. 導入による効果 ①人件費約 38 万円分削減 (議会事務局)

②FAX 費用約 1 万 2000 円分削減 (議会事務局)

③紙枚数約 4 万枚削減 (議会事務局)

④人件費約 53 万円分削減 (総務課)

⑤紙枚数約 100 万枚削減 (総務課)

⑥カラー印刷費 200 万円削減 (総務課)

4. 今後見込める効果

○定量効果

・例規集等の印刷費用の削減

・印刷機リースの削減

・消耗品の削減

○定性効果

・緊急時の資料提供速度の向上

・災害時の連絡ツールとしての活用

・市民説明の際の利便性の向上

・委員会、視察時の資料格納等による利便性向上

5. 考察

議会へのタブレット導入は、ペーパーレス化による経費削減だけではなく、職員の業務の効率化や検索機能による議員の利便性や調査力が向上する。議会の ICT 化は常識となっている。本市議会でも早急に検討する必要性を感じた。

■埼玉県飯能市

視察目的：タブレット導入による議会改革について

1. 導入経緯
 - ①ペーパーレス化
 - ②議会内の情報伝達
 - ③危機管理上の緊急連絡…災害等の緊急連絡
 - ④政務調査活動への活用
 - ⑤各種資料の閲覧

以上を目的として、「議会改革検討会」を設置

2. 導入費用

- ①第一世代導入費用：約 346 万円
(内訳) ・初期費用：約 205 万円→ネットワーク構築、備品・消耗品費用
・維持費用：約 141 万円→通信費 132 万円 (24 台)、
セキュリティソフト 9 万円
*ネットワーク保守委託約 11 万円 (次年度～)
- ②第 2 世代導入費用：約 270 万円
(内訳) ・初期費用：約 17 万円→タブレット端末等設定費用
・維持費用：約 253 万円→通信費・クラウド使用料等約 233 万
セキュリティソフトネットワーク保守委託約 20 万円

3. タブレットの導入効果

- ①費用削減効果→年間約 210 万円
(資料削減額、本会議会議録冊子廃止：印刷製本費)
- ②紙使用量削減枚数→年間約 10 万枚
- ③上記以外の導入効果→
 - ㊦環境負荷低減
 - ㊧経費節減・事務改善
 - ㊨情報伝達の迅速化
 - ㊩政務調査活動充実
 - ㊪危機管理対応の向上

4. タブレットの導入後の運用効果

- ①ペーパーレス化
- ②会議中の情報収集と効果的な活用
- ③議会内の情報伝達・危機管理上の緊急連絡手段の構築
- ④スケジュールの共有化
- ⑤持ち運べる情報量の増大
- ⑥各種資料の閲覧及び整理・保存

5. 考察

議会のタブレット導入は、①議会の効率化・迅速化、②議会の見える化・魅せる化、③危機管理体制の強化、④議会の活性化と ICT により経費削減だけでなく議員や職員の業務効率も大きく向上すると思われる。本市議会でも ICT を手段として議会改革を考える時期ではないかと感じた。